

財団法人熊本県体育協会
平成 2 1 年 度 事 業 報 告

(Ⅰ) 総 務 関 係 - 1 -

(Ⅱ) 県 民 ス ポ ー ツ 関 係 - 2 -

(Ⅲ) 競 技 力 向 上 関 係 - 4 -

(Ⅳ) ス ポ ー ツ 少 年 団 関 係 - 6 -

(Ⅴ) 指 導 者 養 成 関 係 - 9 -

(Ⅵ) ス ポ ー ツ 医 科 学 関 係 - 10 -

(I) 総務常任委員会

1 会議関係(審議事項他)

(1) 理事会

第1回(6月8日:熊本県市町村自治会館)

- ・平成20年度事業報告、平成20年度収支決算並びに監査報告
- ・新理事の選任、評議員の補充について
- ・本会顧問、参与の委嘱について
- ・九州ブロック大会及び国民体育大会に係る本部役員の編成について
- ・県体協表彰者及び表彰団体の選考について 他

第2回(12月16日:ホテル日航熊本)

- ・一般会計及び特別会計に係る第1次補正予算について
- ・第65回国民体育大会冬季大会に係る本部役員編成について
- ・熊本県民体育祭開催基準要項の一部改正について 他

第3回(3月23日:ホテル熊本テルサ)

- ・平成22年度重点目標並びに事業計画及び歳入歳出予算について
- ・基本財産の増額について
- ・鹿本郡市体育協会の脱退及び山鹿市体育協会の加入について
- ・熊本県民体育祭について(第65回荒尾大会実施要項、第67回菊池郡市大会の開催)
- ・役員改選に係る次期(平成22・23年度)役員の選出について 他

第4回(3月23日:ホテル熊本テルサ) *評議員会と合同開催

- ・平成22年度重点目標並びに事業計画及び歳入歳出予算について
- ・基本財産の増額について
- ・鹿本郡市体育協会の脱退及び山鹿市体育協会の加入について
- ・熊本県民体育祭について(第65回荒尾大会実施要項、第67回菊池郡市大会の開催)
- ・役員改選に係る次期(平成22・23年度)役員の選出について 他

(2) 評議員会

第1回(6月8日:熊本県市町村自治会館)

- ・平成20年度事業報告、平成20年度収支決算並びに監査報告
- ・新理事の選任について
- ・本会顧問、参与の委嘱について 他

第2回(3月23日:ホテル熊本テルサ) *理事会と合同開催

- ・平成22年度重点目標並びに事業計画及び歳入歳出予算について
- ・基本財産の増額について
- ・鹿本郡市体育協会の脱退及び山鹿市体育協会の加入について
- ・熊本県民体育祭について(第65回荒尾大会実施要項、第67回菊池郡市大会の開催)
- ・役員改選に係る次期(平成22・23年度)役員の選出について 他

(3) 総務常任委員会

第1回(5月25日:水前寺共済会館)

- ・文部科学省、県教育委員会、県体育協会「表彰」の推薦、選考について

- ・第1回理事会及び第1回評議員会の議題審議 他
- 第2回（8月18日：ホテル日航熊本）
 - ・第64回国民体育協会の本部役員編成について
 - ・本会諸事業の進捗状況について 他
- 第3回（11月25日：水前寺共済会館）
 - ・第2回理事会の議題審議 他
- 第4回（3月15日：水前寺共済会館）
 - ・第3回理事会及び第4回理事会、第2回評議員会合同会の議題審議 他
- (4) 財務特別委員会（免税募金活動計画及びゴルフ賛助金について 他）
 - ・企画会（7月7日：ホテル熊本テルサ）
 - ・委員会（8月18日、12月16日、3月2日：ホテル日航熊本）
- (5) 加盟団体長・理事長合同会（11月3日：ホテル日航熊本）
 - ・講演：「スポーツ王国くまもと ～過去・現在・未来～」
 - 末續 慎吾 氏（陸上） 二宮 美穂 氏（柔道）
 - 魚住 和彦 氏（バドミントン） 大瀬 修平 氏（カヌー）
 - 清原 憲一 氏（司会者）
- * 「くまもと未来国体」10周年記念事業として実施
- * 街頭募金を実施
- (6) 定期監査（5月15日：県民総合運動公園陸上競技場会議室）

2 事業関係

- (1) 県体協スポーツ功労者等表彰（表彰式：9月19日 県民体育祭総合開会式）
 - 功労者＝30名 優良団体＝9団体
- (2) 加盟団体組織強化事業
 - ・国体競技外の競技団体に助成
 - 8競技団体へ、620,000円を助成。（本会への加盟負担金80%相当額）
 - ・免税募金協賛加盟団体へ還元
 - 24加盟団体へ 1,183,000円を助成（本会への免税募金額50%相当額）
- (3) 体協親善ゴルフ大会（11月4日：あつまるレカントリークラブ）参加者27名
- (4) 「熊本体協」会報発行：年2回（10月及び翌年3月に各1800部配布）
- (5) ホームページ開設 随時更新（年4回程度）

(Ⅱ) 県民スポーツ常任委員会

1 会議関係

- 第1回 県民スポーツ常任委員会（4月21日：水前寺共済会館）
 - ・平成20年度事業報告、21年度事業計画
 - ・予算、総合型地域スポーツクラブ育成推進事業について 他
- 第1回 総合型地域スポーツクラブ育成委員会（5月29日：ホテル熊本テルサ）
 - ・平成21年度クラブ育成事業関連について

第2回 県民スポーツ常任委員会・第1回熊本県民体育祭委員会合同会

(11月2日：熊本県市町村自治会館)

- ・平成21年度第64回熊本県民体育祭報告
- ・平成22年度第65回熊本県民体育祭計画
- ・県民体育祭開催計画について 他

第2回 総合型地域スポーツクラブ育成委員会 (2月16日：ホテル熊本テルサ)

- ・平成21年度事業報告、平成22年度クラブ関連事業等について 他

第3回 県民スポーツ常任委員会 (3月4日：水前寺共済会館)

- ・平成22年度事業計画及び予算案について 他

2 事業関係

(1) 第64回熊本県民体育祭

- ①期 日 平成21年9月19日(土)～20日(日)
- ②会 場 八代地域(主会場) 他
- ③参加者 約8,000名(20地域体育協会の監督選手・役員総数) 公開競技を除く
- ④成 績
 - ・男女総合 1位 熊本市 2位 八代市 3位 宇城市
 - ・女子総合 1位 熊本市 2位 八代市 3位 宇城市
 - ・総合躍進賞 1位 水俣市 2位 八代市 3位 八代郡
 - ・入場行進優秀団 葦北郡・八代市・水俣市
- ⑤大会期間中の事故報告21件(昨年比2件増)

(2) 日本マスターズ2009

- ①期 日 平成21年9月18日～22日：静岡県
- ②競技数 水泳 他12競技 ③本県参加者 8競技(80名)

(3) 地域スポーツ普及事業

(助成金額：3,387,000円を各地域の人口を基に基本金と人口割按分を加算し配分)

- ①助成団体 20地域体育協会
- ②実施事業 県民体育祭選手強化事業、ニュースポーツ大会、郡市民体育祭、スポーツ教室、指導者養成講習会、競技大会の実施等

(4) 競技等普及補助事業(100円募金還元事業) <財務特別委員会関連事業>

※体協加盟団体がそれぞれに100円募金活動を行い、集まった募金は、100%(但し、振込手数料を差引く)当該競技団体へ還元

- ・競技団体より 2,817,189円
- ・地域体協より 467,565円
- ・学校教育団体より 633,663円 計3,918,417円

※その他 <参考> 県体協事務局 666,977円 事業総額 4,585,394円

(5) 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業(日体協委託事業)

○都道府県体育協会委託事業・指定クラブ育成事業

総合型地域スポーツクラブ育成委員会開催(5月、平成22年2月)をはじめ、クラブ育成アドバイザー2名を本会に配置し、熊本県教育委員会及び火の国広域スポーツセンターと連携・協力の下、地域体育協会における「総合型クラブ育成」・「啓発事業」等を推進した。

(Ⅲ) 競技力向上常任委員会

1 会 議 関 係

- (1) 競技力向上対策事業説明会（4月17日：グランメッセ熊本）
- ・基本方針、実施要項及び各種事業要領説明
 - ・事業費の配分について
 - ・スポーツ医科学対策事業、県体協自主事業について
 - ・国民体育大会参加者補償制度について 他
- (2) 競技力向上常任委員会
- 第1回（4月24日：水前寺共済会館）
- ・平成20年度競技力向上対策事業及び決算報告について
 - ・平成21年度国民体育大会に係る本部役員編成案について 他
- 第2回（3月5日：水前寺共済会館）
- ・平成22年度競技力向上対策事業計画及び予算について
 - ・平成21年度競技力向上対策事業状況報告について 他
- (3) 強化委員会
- 第1回（10月21日：県民総合運動公園陸上競技場会議室）
- ・第29回九州ブロック大会、第64回国民体育大会成績について 他
- 第2回（3月2日：県民総合運動公園陸上競技場会議室）
- ・第65回国民体育大会冬季大会成績について
 - ・今後の本県における競技力向上の取り組みについて 他

2 事 業 関 係

- (1) 選手強化事業：87,000,000円
- ①国体強化事業（62,900,000円）
- ・一般強化費 41競技団体に助成 45,865,000円
 - ・特別強化費 38競技団体に助成 17,035,000円
- ②練習環境整備事業 18競技団体に助成 7,000,000円
- ③一貫指導体制整備事業 37競技団体に助成 17,100,000円
- (2) トータルサポート事業
- ①競技力向上対策事業（競技力向上対策研修会）
- 11月3日：ホテル日航熊本県
- ・基調講演及九州ブロック大会、国民体育大会の成績分析
- ②競技力分析、調査研究・広報事業
- ・第29回九州ブロック大会及び第64・65回国体出場競技(参加)激励
- (3) 熊本県体育協会自主事業
- ①国際大会出場選手等激励事業 24名に助成 740,000円
(30,000円×23名、50,000円×1名)
- ②全国大会等開催費補助事業 8大会に助成 2,000,000円
(300,000円×5大会、175,000円×2大会、150,000円×1大会)

3 国体派遣関係

(1) 第29回九州ブロック大会

①夏季大会

期 日：平成21年7月16日（木）～19日（日）水泳競技他 7競技

*7月11日（土）～12日（日）馬術・カヌー（スラローム・ワイルドウォーター）

*7月26日（日）カヌー（カヌースプリント）

場 所：長崎県長崎市他 4市及び大分県、沖縄県

選手団：団長、総監督、総務3名、選手・監督182名

②秋季大会

期 日：平成21年8月14日（金）～16日（日）テニス競技他 17競技

*8月10日（月）体操（競技）

*8月19日（水）～20日（木）ウエイトリフティング競技

*8月21日（金）～25日（火）ホッケー競技他 2競技

場 所：長崎県長崎市他 5市2町及び熊本県

選手団：団長、副団長、総監督、総務9名、選手・監督527名

③冬季大会

期 日：平成21年12月5日（土）～6日（日）アイスホッケー競技

場 所：福岡県福岡市

選手団：団長、選手・監督36名

(2) 第64回国民体育大会

期 日：平成21年9月26日（土）～10月6日（火）陸上競技他 34競技

*会期前実施 9月 9日（水）～13日（日）水泳

9月25日（金）～27日（日）ゴルフ

場 所：新潟県新潟市他 18市2町2村

選手団：顧問2名、団長、副団長2名、総監督、総務16名、スポーツドクター2名、監督・選手487名 計511名

成 績：男女総合成績（天皇杯）13位（1,210点）

女子総合成績（皇后杯）19位（541.5点）

(3) 第65回国民体育大会冬季大会

①スケート・アイスホッケー競技会

期 日：平成22年1月27日（水）～1月31日（日）

場 所：北海道釧路市

選手団：本部役員3名、監督・選手10名 計13名

成 績：スケート競技会

男女総合成績（天皇杯）23位（12点）

女子総合成績（皇后杯）21位（10点）

アイスホッケー競技会

総合成績（天皇杯）10位（10点）*九州ブロック大会敗退

②スキー競技会

期 日：平成22年2月25日（木）～2月28日（日）

場 所：北海道札幌市

選手団：本部役員2名、監督・選手18名 計20名

成績：男女総合成績（天皇杯）25位（10点）

女子総合成績（皇后杯）18位（10点）

4 スポーツ国際交流関係

第25回日韓親善スポーツ交流事業

- ・期 日：6月27日～30日
- ・競技種目：剣道、卓球
- ・対象者：韓国（忠清南道）の高校生男女35名（本部役員含む）を受入

(IV) スポーツ少年団常任委員会

1 会議関係

(1) 常任委員会

第1回（4月20日：水前寺共済会館）

- ・平成20年度事業及び決算報告 他

第2回（3月3日：水前寺共済会館）

- ・平成22年度事業計画・予算
- ・平成21年度事業経過報告 他

県スポ少委員会、市町村事務担当者合同会議及びスポーツ少年団指導者協議会
（6月5日：県民総合運動公園陸上競技場会議室）

- ・平成20年度事業及び決算報告 他

(2) 九州ブロック会議＜幹事県：鹿児島県／主管県：宮崎県＞

九州ブロックスポーツ少年団連絡協議会（4月16日～17日：宮崎県）

- ・日本スポ少常任委員会報告、各種九州ブロック事業報告及び計画 他

九州ブロックスポーツ少年団指導者連絡協議会（11月14日～15日：宮崎県）

- ・指導者協議会の取り組みについて、リーダー研究大会について 他

日本スポーツ少年団九州ブロック会議（1月28日～29日：宮崎県）

- ・平成22年度日本スポーツ少年団事業計画・予算 他

(3) 日本スポーツ少年団会議

第1回委員総会（6月11日：東京都）

- ・平成20年度日本スポーツ少年団事業及び決算報告、平成22年度日本スポーツ少年団事業計画及び要望予算について

第2回委員総会（3月11日：東京都）

- ・平成22年度日本スポーツ少年団事業計画及び予算案について

全国スポーツ少年団指導者協議会（6月19日～20日：東京都）

- ・指導者の資質向上について
- ・団員、指導者の拡大方策について 他

都道府県事務担当者会（6月11日：東京都）

- ・平成21年度日本スポーツ少年団事業計画、予算、各事業の事務手続きについて

2 スポーツ交流事業関係

(1) 県大会

- ①軟式野球大会（6月14・20・21日：県民総合運動公園野球場他 32チーム出場）
優勝：春日少年野球クラブ（熊本市）
- ②バレーボール大会（7月4～5日：県立総合体育館中体育室 25チーム出場）
優勝：滑石バレーボールクラブ（玉名市）
- ③ソフトボール大会（7月12・18・24日：県民総合運動公園ソフトボール場 18チーム出場）
優勝：小坂ジュニアソフトボールクラブ（御船町）
- ④少林寺拳法大会（10月25日：しろやまスカイドーム）
小学生から高校生まで22支部298名参加
- ⑤剣道大会（小学生の部 5月17日：山鹿市総合体育館 28チーム出場）
優勝：白坪剣道愛育会（熊本市）
剣道大会（中学生の部 6月13日：相良村総合体育館 112チーム出場）
優勝：九州学院中学校（熊本市）

(2) 九州大会

- ①空手道交流大会（8月1日～2日：長崎県 23チーム出場）
本県出場チーム：拳心塾（熊本市）・城南町舞原空手スポーツ少年団
- ②サッカー交流大会（8月7日～9日：大分県 16チーム出場）
本県出場チーム：出水スポーツ少年団（熊本市）
- ③バレーボール交流大会（8月14日～16日：熊本県 20チーム出場）
本県出場チーム：熊本ジュニア、白山VBC、託麻西VBC、熊本GLORY、川上小学校
隈府JVBC、武蔵ヶ丘VBC
- ④軟式野球交流大会（8月7日～9日：沖縄県 16チーム出場）
本県出場チーム：春日少年野球クラブ（熊本市）、不知火ファイターズ（宇城市）
- ⑤ソフトボール交流大会（8月21日～23日：鹿児島県 16チーム出場）
本県出場チーム：小坂ジュニアソフトボールクラブ（御船町）、小天小学校ソフトボール部（玉名市）
- ⑥ミニバスケットボール交流大会（8月7日～9日：福岡県 25チーム）
本県出場チーム：フォルテス（熊本市）
- ⑦剣道交流大会（8月8日～9日：佐賀県）本県出場チームなし

(3) 全国大会

- ①軟式野球交流大会（8月7日～10日：北海道）*参加枠は九州持ち回りのため出場なし
- ②ホッケー交流大会（8月7日～10日：滋賀県）本県出場チームなし
- ③剣道交流大会（3月27日～29日：徳島県）
本県出場チーム：熊本県選抜（熊本市）
- ④バレーボール交流大会（3月26日～29日：広島県）
本県出場チーム：男子の部 菊池ジュニアバレーボールクラブ（菊池市）
女子の部 滑石バレーボールクラブ（玉名市）

3 研修事業関係

(1) スポーツ少年大会

- ①全国スポーツ少年大会（8月1日～4日：群馬県 377名参加）
本県から指導者1名・団員8名（小学生4名、中学生4名）計9名参加

- ②九州ブロックスポーツ少年大会（8月6日～8日：宮崎県 121名参加）
本県から指導者2名・団員10名（小学生5名、中学生5名） 計12名参加
- (2) リーダースクール
 - ①シニアリーダースクール（8月13日～17日：静岡県）
本県リーダー会から団員2名（大学生）参加
 - ②県ジュニアリーダースクール（3月26日～28日：あしきた青少年の家）
指導者2名・リーダー8名・団員25名・事務局1名 計37名参加
- (3) 指導者講習会等
 - ①公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会
（西会場：福岡県／前期：10月16日～18日 後期：11月21日～22日）
本県からジュニアスポーツ指導者8名受講
 - ②認定育成員研修会（10月21日～11月1日：福岡県）
本県から3名（平成22・23年更新対象者）受講
 - ③指導者全国研究大会（6月21日：東京都）
本県からスポーツ少年団指導者2名（熊本市・荒尾町）を派遣
 - ④スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会
（2月13日～14日：県民総合運動公園陸上競技場会議室）
ジュニアスポーツ指導者25名受講（うち、9名がスポーツ少年団認定員及び日体協公認スポーツリーダーの資格を取得）
- (4) リーダー会関係
 - ①県リーダー会総会（6月6日：城南町）リーダー会員10名・事務局1名出席
・平成21年度役員を選出及び事業計画の確認 ※リーダー会は毎月1回定例会を実施
 - ②全国リーダー連絡会（10月3日～4日：東京都）
リーダー会2名（会長・副会長）、リーダー育成担当者1名 計3名参加
 - ③九州ブロックリーダー研究大会（9月19日～20日：大分県）
リーダー会4名（会長・副会長・会員）、リーダー育成担当者1名 計5名参加

4 国際交流事業関係（日独同時交流事業）

- ①日独スポーツ少年団同時交流（受入：8月6日～10日 水俣市）
ドイツスポーツ少年団から指導者1名・団員6名・通訳1名（日本人）計8名受入
- ②九州Iブロック受入調整会（5月22～23日：長崎県）
九州Iブロック（福岡・佐賀・長崎・熊本）事務担当者出席
- ③日独スポーツ少年団同時交流（派遣：7月20日～8月11日／ドイツ各地）
水俣市から1名（高校生女子）派遣

5 日本スポーツ少年団顕彰事業関係

- ①市町村表彰：植木町スポーツ少年団
- ②指導者表彰：森下弘章（人吉市スポーツ少年団）

6 熊本県少年団体連絡協議会関係

- （子供会・ボーイスカウト・ガールスカウト・海洋少年団・スポーツ少年団の5団体で構成）
- ①ジュニアリーダー研修会（8月21日～23日：天草青年の家）
本県スポーツ少年団リーダー会から指導者として3名派遣

(V) 指導者養成常任委員会

1 会議関係

(1) 常任委員会・専門委員会

第1回常任委員会 (4月20日:水前寺共済会館)

・平成20年度事業及び決算報告 他

第1回専門委員会 (5月27日:水前寺共済会館)

・平成21年度事業計画及び予算、公認スポーツ指導者表彰推薦者の選考 他

第1回常任委員会・専門委員会合同会 (3月5日:水前寺共済会館)

・平成22年度事業計画及び予算 他

(2) 日本体育協会事務担当者会 (6月10日～11日:東京都)

・平成21年度指導者育成関係事業概要、各種公認資格の詳細 他

(3) 九州ブロックスポーツ指導者連絡会議 (6月18日～19日:佐賀県)

・全国幹事会決定事項伝達、平成21年度日体協指導者養成事業説明 他

(4) 競技団体指導者養成担当者会 (6月26日:県民総合運動公園陸上競技場会議室)

・公認スポーツ指導者制度の概要、公認資格取得のための研修会実施要領説明 他

(5) 全国スポーツ指導者連絡会議 (12月11日:東京都)

・第1回会議概要報告、指導者の育成と活動の促進 他

2 日本体育協会事業関係

(1) 熊本県スポーツ指導者研修会 (5月10日:グランメッセ熊本) 79名参加

【講演Ⅰ】「私が出会った指導者・選手たち」

講師 荒木 恒竹 (株式会社テレビ熊本 報道編成局報道制作部副部長)

【講演Ⅱ】「スポーツトレーニングにおける心・技・体」

講師 小澤 雄二 (熊本大学教育学部准教授)

【研究協議】「望ましい指導者とは」

座長 井上 博之 (熊本県スポーツ指導者協議会会長)

(2) 公認スポーツ指導者全国研修会 (12月12日:東京都)

【指導者表彰】第1号表彰:155名 スポーツドクター20名

本県受賞者 ◆有田迪子 (県水泳協会推薦/水泳上級指導員)

◆森 英和 (県指導者協議会推薦/陸上競技上級コーチ)

◆小堺秀斗 (県指導者協議会推薦/バスケットボール上級コーチ)

◆藏元昭一 (県医師会推薦/スポーツドクター)

【特別講演】「スポーツにおける勝負脳」

講師 林 成之 (日本大学大学院総合科学研究科)

【講演】「世界のスポーツ現場を取材して」

講師 宮嶋 泰子 (テレビ朝日アナウンサー)

【シンポジウム】「世界で戦える指導者の育成」

コーディネーター 清水 隆一 (キャリパーコーチングカレッジ)

シンポジスト 上野 広治 (日本水泳連盟競泳委員会委員長)

宮嶋 泰子 (テレビ朝日アナウンサー)

池田 晃一 (宮城教育大学)

- (3) 2009年度ミズノスポーツメントール賞
本県スポーツ少年団本部から甲斐 逸郎 氏（スポーツ少年団指導者協議会会長：日体協公認ジュニアスポーツ指導員）を推薦し受賞。
- (4) 「公認スポーツ指導者制度インフォメーション・オフィサー」（平成21・22年度）配置
インフォメーション・オフィサー任命者：井上博之（代表委員／指導協会会長）、山川勝也（指導協事務局）

3 熊本県体育協会事業関係

- (1) スポーツ教室開設事業（10教室：5市1町 561名参加）
八代市：登山35名、剣道91名、キッズサッカー28名
水俣市：少林寺拳法16名、バスケットボール87名、ハンドボール22名
荒尾市：バドミントン23名
天草市：陸上136名（総合型地域スポーツクラブ：うしぶかやいクラブ）
宇城市：バスケットボール102名
湯前町：野球21名

(VI) スポーツ医科学常任委員会

1 会議関係（県体協関係）

- (1) スポーツ医科学常任委員会・専門委員会
第1回常任委員会・専門委員会合同会（4月21日：水前寺共済会館）
・平成20年度事業報告・決算報告 他
第2回常任委員会・専門委員会合同会（12月1日：ホテル熊本テルサ）
・平成21年度事業経過報告及び今後の事業計画について 他
第3回常任委員会・専門委員会合同会（3月4日：水前寺共済会館）
・平成22年度事業計画及び予算案について 他
- (2) トレーナー部会（5月27日：県民交流館パレア）
・平成21年度事業計画及び予算案、トレーナー部会事業について

2 講習会・研修会・会議（日体協関係）

- (1) 第64回国民体育大会秋季大会ドクターズ・ミーティング（9月25日：新潟県）
坂本不出夫常任委員会委員長〈帯同ドクター兼務〉出席
- (2) 日体協公認スポーツドクター養成講習会
新規2名の受講者
- (3) 日体協公認アスレティックトレーナー（AT）養成講習会
新規1名の受講者を推薦
- (4) 日体協公認スポーツドクター研修会（資格更新のための研修会）
全国3会場で実施
- (5) スポーツドクター代表者協議会（3月6日：東京）
事務局担当者出席

- (6) AT連絡会議（1月10日：東京都）
日野邦彦（本会代表：トレーナー部会長）出席

3 事業関係＜県競技スポーツ振興事業＞

(1) スポーツトレーナー等派遣事業

- ①九州ブロック大会（長崎県）への派遣トレーナー
トレーナー部会員から1名、1競技
- ②国民体育大会（新潟県、北海道）への派遣トレーナー
トレーナー部会員から8名 9競技
- ③トレーナー研修会
第1回研修会（12月15日：くまもと県民交流館パレア）
講師：板倉 尚子（日本女子体育大学健康管理センター）
内容：大会帯同におけるトレーナーの役割

(2) メディカルチェック事業

- ①基本健康調査票（アンケート形式）
九プロ・国体参加選手及び候補者に配付
- ②基本健康調査判定会の実施（8月6日：アークホテル熊本）
（基本健康調査票でメディカルチェックの必要性を判定 94名に対して通知）
- ③メディカルチェックの実施（8月29日：市医師会ヘルスケアセンター）
- ④メディカルチェック判定会の実施（9月2日：アークホテル熊本）
- ⑤メディカルチェック総括会議の実施（10月15日：アークホテル熊本）

(3) 医科学サポート事業

- ①体力づくりサポートプログラム（12月12日：県民総合運動公園陸上競技場）
参加者：競技団体関係者76名
内容：身体組成及び体力測定 測定員：伊藤雅浩、県スポーツ振興事業団職員
栄養指導：鈴木 公
- ②心理サポートプログラム
国体選手を中心としたメンタルトレーニングの実施（4月～2月）
実施者：岩崎 健一 実施時間102時間実施（出張対応含む）
スポーツ指導者のためのメンタルトレーニング講習会（1月23日：流通情報会館）
講師：岩崎 健一
参加者：本会加盟競技団体強化スタッフ19名参加
- ③栄養サポートプログラム
アンケートによる国体候補選手の栄養摂取状況把握及び分析と、その分析結果をもとに正しい栄養摂取の仕方等について教育啓発活動を実施
- ④研究紀要NO. 25の編集・発行
150部を加盟団体、都道府県体協、主要公共施設等へ配付

(4) アンチドーピング防止教育・啓発事業＜日体協助成事業＞

- ①第64、65回国民体育大会冬季大会出場者へのドーピングコントロール説明会
実施回数：上記国体結団式にて計3回実施 会場：県庁地下大会議室 他
対象者：本国体、冬季国体実施競技・全種別の監督・選手
講師：佐久間克彦 他

- ②ドーピング防止教育・啓発事業熊本県講習会（2月21日：熊本県薬剤師会館）
対象者：県内薬剤師、スポーツドクター、トレーナー等 計51名参加
講師：山澤 文裕（JADA競技団体等連絡会議運営委員長）
- (5) スポーツ指導者フォーラム（1月10日：くまもと県民交流館パレアホール）
講演「スポーツに生かすスポーツバイオメカニクス」
講師：阿江 通良（筑波大学大学院教授）
ワークショップ：「ジュニアスポーツ指導の実態と問題点について（第5回）」
発表者：本田浩二（熊本県相撲連盟）、佐藤あき子（熊本県なぎなた連盟）、
野島弘宣（本会総合型地域スポーツクラブ育成アドバイザー）
参加者：スポーツドクター、トレーナー、スポーツ指導者等 155名参加